

8月21日は「女子大生の日」

主催：東北大学 DEI 推進センター

協力：東北大学附属図書館

北青葉山分館、工学分館、農学分館

北青葉山分館

工学分館

農学分館

8.3月▶8.31月

8.3月▶9.30水

8.17月▶9.30水

日本初の

女子大生を

知る、読む、深める。

日本初の女子大生をもっと詳しく！
東北大学特設サイト
「日本初・女子大生誕生の地」



1913年、日本初の女子大生3人が東北大学で誕生しました。
本展示では、そのうち2名に関する関連書籍を紹介します。

『物が全てを教えてくれる：日本初の女性化学者・黒田チカ』

(伊多波碧著、2026、徳間書店)

黒田チカ

女子帝国大生第一号として東北帝国大学に入学し、同じく日本で初めて学士号を取得したのち、英国留学先でも研究を続けた。帰国後は理化学研究所で天然色素の研究に取り組みながら、1929年に東北帝国大学から理学博士号を取得。「女性の日本初」と冠される数々の業績を残して女性科学者の先駆けとなった。



『白梅のように：化学者丹下ウメの軌跡』

(蟻川芳子、宮崎あかね共著、2011、化学工業日報社)

丹下ウメ

2歳に片目を失明。障がいをもちながらも勉学に励み、女子帝国大生第一号として東北帝国大学を出たのが44歳。54歳でアメリカ留学を経て67歳で日本初の女性農学博士号を取得。ジェンダー・障がい・年齢の壁を破り、時代を切り拓いた不屈のパイオニア。



「たまか」グッズ配布中 ※無くなり次第終了

うちわ・ステッカー・ポケットティッシュ

黒田チカはタマネギの外皮色素ケルセチンに血圧の降下作用があるという大発見をしました。「たまか」は「タマネギ」と「チカ」を組み合わせで名付けられたサイエンス・アンバサダーのキャラクターです。詳しくはQRコードから！



20th

